

製品デザインの制約を軽減!

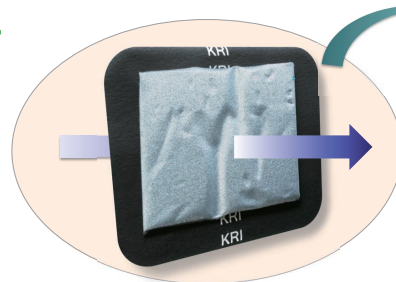
～電磁波を通すメタリック調加飾材～

溶剤レス、かつ電磁波透過性の高いメタリック素材により、
自動車のデザイン自由度を高めることが可能です!

電磁波透過材料の必要性

見た目は金属、実はミリ波も通す樹脂!
意匠性を損なわない電磁波透過材料

- 自動車は金属材料やめっきが多く、センサーの電磁波を阻害
- メタリック調の意匠性を保持した電磁波透過材料を開発
- EV、自動車、電子機器のセンサーの外装部材への展開が可能



メタリック調樹脂は
電磁波を透過



場所を選ばず
センサー設置可能

本技術の特徴

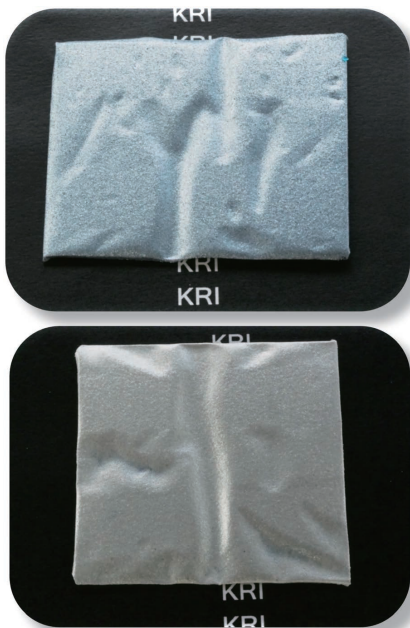
かご型ポリシルセスキオキサン(PSQ)を利用したメタリック調材料

- PSQは無機シリカに類似した構造を有しており、高い耐熱性と耐候性を発現

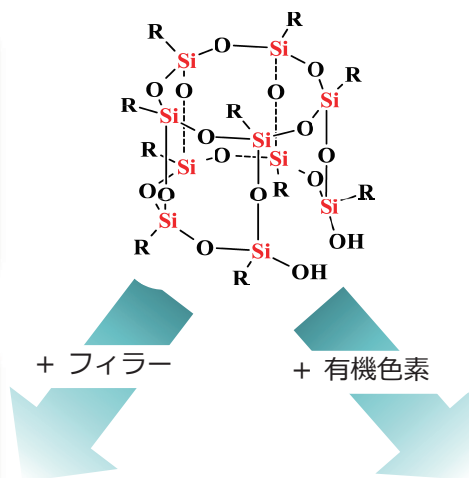
メタリック調加飾材の特徴：意匠性と電磁波透過性を両立

- 各種フィラーの添加により、メタリック調の質感を実現
(有機モノマーと共重合することにより、ガラスライクデザインも可能)
- 金属部材と比較して軽量
- 低誘電化の可能性も (PSQの空隙構造に起因する低誘電化)

メタリックデザイン

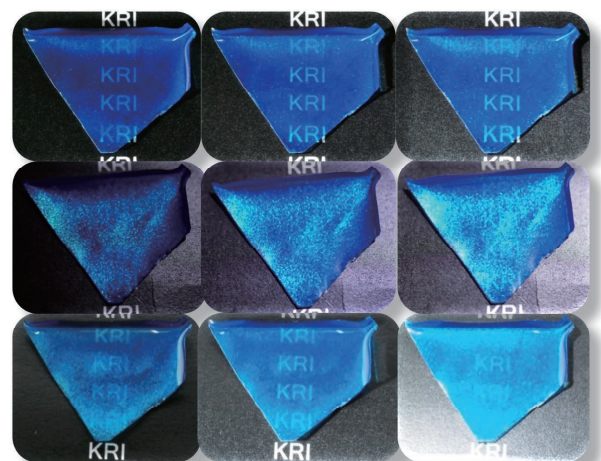


ポリシルセスキオキサン(PSQ)



各種添加剤の導入により
デザインコントロールが可能

ガラスライクデザイン



入射光状態により様々な風合いを発現